

目標の進捗状況報告書

(2012年度・大学)

担当部局は ☆印の箇所を記入してください。

I. 評価項目・要素と担当部局

本シートでの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

| | |
|------|--|
| 対象部局 | 総合政策学部 |
| 大項目 | 7 国際交流 |
| 中項目 | |
| 小項目 | 7.0.1 国際交流（国内外における教育研究交流）についての方針を明示しているか。 |
| 要素 | (KG1) 国際化への対応と国際交流の推進に関する基本方針の適切性 |
| 小項目 | 7.0.2 国際交流（国内外における教育研究交流）を適切に行っているか。 |
| 要素 | (KG1) 国際レベルでの教育研究交流を緊密化させるための措置の適切性 (KG2) 国内外の大学院間の組織的な教育研究交流の状況（院） |

II. 目標の進捗評価と進捗状況報告(2012.4.30現在の進捗状況報告)

《進捗評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。進捗評価はA、B、C、Dの4段階とし、2012年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

| 2009年度に設定した「目標」 | 左記目標の「指標」 | 進捗評価 | | | | |
|---|--|------|------|------|------|------|
| | | 2009 | 2010 | 2011 | 2012 | 2013 |
| 1. 外国人教員（ALEを含む）の比率（現在約30%）を維持する | →外国人教員比率 | A | A | A | | |
| 2. 外国人留学生を積極的に受け入れる | →外国人留学生数 | A | A | A | | |
| 3. ミレニアム開発研究センターを活用した教育研究、社会貢献活動を積極的に推進する | →ホームページを利用した各種関連する情報の発信の有無 | D | D | D | | |
| 4. 国際的な学生ボランティア活動、インターンシップ活動への学生参加を積極的に支援する | →海外への学生の派遣人数、ボランティア団体のホームページによる活動の情報発信の有無 | B | B | B | | |
| 5. 国連ボランティア計画による国連ボランティア学生の育成と参加を促進する | →国連ボランティア参加者数、国連セミナー参加者数、ボランティア活動、その育成のための教育プログラムのホームページによる情報発信の有無 | B | B | B | | |

☆

| 2010年度以降に設定した「目標」 | 左記目標の「指標」 | 2009 | 2010 | 2011 | 2012 | 2013 |
|-------------------|-----------|------|------|------|------|------|
| | → | | | | | |
| | → | | | | | |

《進捗状況》

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

| | |
|-------|--|
| 目標1 | 外国人教員の割合は31.4% (2012年5月現在) で、引き続き高い比率を維持している。 |
| 目標2 | 外国人留学生の割合は4.9% (2012年5月現在) で引き続き高い比率を維持している。 |
| 目標3 | ミレニアム開発研究センターは廃止されたため、現在、同センターを通じた情報発信は行われていない。 |
| ★ 目標4 | 学生主体の国際ボランティア活動は活発に行われており、引き続き大学として積極的に支援してきている。大学ホームページ等を通じて情報発信を行っている。 |
| 目標5 | 継続的に国連ボランティア (UNV) に学生を派遣しており (2011年度2名)、学部パンフレット、ホームページ等を通じて情報発信を行っている。 |
| 備考 | |

《評価指標データ》

(特定項目データ)本項目は数量的なデータによる評価(現状分析)が可能のため、次のとおり指標を定め経年比較している。

| 【総合政策学部】 | | | 単位 | 2007 | 2008 | 2009 | 2010 | 2011 | 2012 | 備考 | |
|-----------------------|----------------------|--------------|----|------|------|------|------|------|------|---------------------|-------------------------------|
| 指標1 | 国際交流協定締結機関数 | | 機関 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 5/1現在 | |
| 指標2 | 国際交流協定締結国数 | | 国 | 3 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 5/1現在 | |
| 指標3 | 海外からの受け入れ学生数 | 国数 | 国 | — | — | — | — | — | — | | |
| | | 外国人留学生 | 正規 | 人 | 139 | 120 | 123 | 130 | 123 | 124 | ・5/1現在(学校基本調査) ・正規とは学位取得目的 |
| | | | 交換 | 人 | — | — | — | — | — | — | ・累計数 ・交換は正規以外とする。 |
| | | 外国人留学生在籍学生比率 | 正規 | % | 6.5 | 5.6 | 5.4 | 5.6 | 5.1 | 4.9 | 外国人留学生÷在籍学生数 |
| | | | 交換 | % | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | |
| その他 (セミナー等による受け入れ) | 人 | — | — | — | — | — | — | — | | | |
| 指標4 | 海外への派遣学生数 | 国数 | 国 | — | — | — | — | — | — | 累計数 | |
| | | 人数 | 長期 | 人 | 49 | 38 | 43 | 37 | 43 | — | ・累計数 ・1学期以上を「長期」 |
| | | | 短期 | 人 | 49 | 50 | 46 | 33 | 36 | — | ・累計数 ・1学期未満を「短期」 |
| | | 在籍学生比率 | 長期 | % | 2.3 | 1.8 | 1.9 | 1.6 | 1.8 | — | 海外へ派遣した学生数÷在籍学生数 |
| | | | 短期 | % | 2.3 | 2.3 | 2.0 | 1.4 | 1.5 | — | |
| 指標5 | 海外からの受け入れ教員数 | 長期 | 人 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | — | ・累計数 ・1年間以上を「長期」 | |
| | | 短期 | 人 | 3 | 3 | 2 | 1 | 1 | — | ・累計数 ・1年間未満を「短期」 | |
| 指標6 | 海外への派遣教員数 | 長期 | 人 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | — | ・累計数 ・1年間以上を「長期」 | |
| | | 短期 | 人 | 74 | 122 | 85 | 118 | 108 | — | ・累計数 ・1年間未満を「短期」 | |
| 指標7 | 国連ボランティア (UNV) の参加者数 | | 人 | — | 3 | 4 | 3 | 2 | — | ・累計数 ・春・秋の合計 | |
| 指標8 | 外国人教員比率 | | % | — | — | 34.8 | 31.8 | 30.9 | 31.4 | ・5/1現在 | |

※指標3「海外からの学生の受け入れ」の「外国人留学生」(正規)は2009年度までは1年間の累計数。2010年度以降は当該年度5月1日現在の数字。(学校基本調査に合わせた。)